

特集：知っておきたい八つの知識

巻頭言

今回のインフレ対策を見ても、あまりにも自民党政権がおかしく、下野した頃に先祖返りしている感じがして、久しぶりに政治ネタです。

今回の岸田政権が出したインフレ対策を見て皆さんはおかしいと感じませんか。「ガソリン対策で石油元売り企業に補助金を出して価格を下げる」とか「小麦の国売り渡し価格上昇分を据え置く」とか「輸入飼料、化学肥料の上昇分の一部補填」とか。やっと5万円の現金給付が出てきましたが、多くが業界や大企業への税金投入での対策です。実際その対策に使われる私たちの税金の総額の幾らが私たちのために直接使われるのでしょうか。また車を使わない人も居ます。パンや麺をあまり食べない人も居ます。通常の価格でも常に食費を削っている人も居ます。対策とは名ばかりで、その多くが将来の選挙目当てのために業界団体や大企業への補填になっています。本来の対策は、まず減税や現金給付であるべきです。そしてその使い道は、国民自らが選択出来るようにするべきです。仮に使われず貯蓄に回されたとしてもです。諸外国の対策の基本が減税や現金給付なのに、日本（自民党政権）の対策は真に国民の為ではないと感じます。

また、これ以外にもだんだん態度が国民に対して横柄になっている気がします。この3年間のコロナ対策も、医療業界のための対策であって、本当に国民のための対策であったのでしょうか。コロナ禍のオリンピックも大きな批判がありながらのごり押し開催でした。結果、贈収賄事件が発覚し、アスリートの為とは名ばかりの金まみれの大会であったことが分かり、ごり押し開催の理由は、お金の為だったと云うことが露呈しました。そのトップもやはり自民党の政治家で、本当に贈収賄であることを知らなかったのでしょうか。仮に知らなかったとしても、トップとしてはこれまた失格です。そしてダメ押しが旧統一教会の問題です。弁護団まで組織されている大変大きな問題のある宗教団体であるわけですから、政治家であれば知っているのが当然です。仮に知らなかったとしたなら、こちらも政治家として既に失格です。選挙の為なら、国民の苦しみも顧みず、なんでも使うといったことになってしまいます。

自民党にも多くの見識ある政治家はいます。野党にも問題のある政治家もいます。どちらが良い悪いではなく、問題があった政権は交代すると云うことにしなければいけないのです。それが無ければ、いつまでも国民を蔑ろにする政治が続きます。ただ、国民みんなが問題と感じ、選挙行動にでなければ意味がありません。ちょっと疲れました。

(雅)

知っておきたいハチの知識

近年、ハチ類の生息は地方に限らず都市部でも多く見られるようになりました。人との距離が縮まったことでハチ類に刺される件数も増加傾向にあります。特に高い攻撃性と強い毒を持つスズメバチに刺されることによる死者は、毎年全国で約 20 人にも上ります。涼しくなり始めた 9 月以降も被害は多く発生します。そこで今回の M-TEC インフォメーションでは、スズメバチを含むハチ類についてご紹介します。

人を刺すハチの種類

種類によって巣を作る場所や巣の形状が異なります。その中からいくつかの種を紹介します。

	キロスズメバチ 攻撃性：高
	体長：17～24mm 地方～都市部まで多く見られる
場所	軒下や屋根裏、壁内など
形状	球形



	オオスズメバチ 攻撃性：高
	体長：20～40mm スズメバチの中で最大種
場所	土の中や木の根元などの閉鎖空間
形状	空間に合わせた形になる



	アシナガバチ 攻撃性：中
	体長：21～26mm 細身ですりとした体
場所	木の枝や葉の裏、軒下など
形状	釣鐘型、円盤型で単一の巣板



	ニホンミツバチ 攻撃性：低
	体長：10～12mm 体は丸みを帯びて小さい
場所	軒下や屋根裏、樹木など
形状	複数の巣板からなる



写真：日本ペストコントロール協会

巣が作られやすい場所

家の内部
●家の屋根裏 ●家の床下 ●換気扇のダクト ●家の軒先やベランダ など
家の外部
●植栽の中 ●木の幹の穴 ●土の中 など



こんな事例も…





子供用自転車の
サドル

エアコンの
室外機の中

活動時期カレンダー

種類	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
キイロスズメバチ			←	←	←	←	←	←	←	←	←	←
オオスズメバチ				←	←	←	←	←	←	←	←	
アシナガバチ				←	←	←	←	←	←	←	←	
ミツバチ		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←

 活動時期
 攻撃性が
高まる時期

巣が最も大きくなる夏から秋（8～10月）はハチが巣を守ろうと攻撃性が高まるため、最も被害が増える危険な時期です。夏が過ぎ、秋の行楽シーズンを迎えるこれからの季節も十分に注意してください。

－ハチに刺されないための注意点－

- ・ 長袖長ズボンを着用し、肌の露出部分を少なくする
- ・ 服装は白っぽいものを選び、頭には帽子をかぶる
- ・ 匂いの強い整髪料や香水の使用を避ける
- ・ 巣や飛んでいるハチを見かけたら近づかない、刺激しない
- ・ スプレー式殺虫剤、ポイズンリムーバーを携帯する

－ハチに刺された時の対処法－

- ・ 静かにその場から離れる
- ・ 傷口を水道水で洗い流す
- ・ 患部を指でつまみ、毒を絞り出す
- ・ 抗ヒスタミン軟膏を塗る
- ・ 患部を冷やして安静にする

冬にハチはいなくなる？

スズメバチやアシナガバチは秋に誕生した新女王のみが越冬をし、その他の働きバチや雄バチは冬を迎える前にすべて死んでしまいます。新女王は巣の中で越冬するのではなく、単独で地中や朽木の中に潜って越冬します。そのため冬の間は巣の中は空になり、ハチはいなくなります。ただし、稀に空になったスズメバチの巣の中でアシナガバチの一部が集団で越冬していることもあるため、冬にハチの巣を見つけた時は放置せずに早めに撤去することをお勧めします。

一方、ミツバチの場合は冬の間も働きバチと女王バチが身を寄せ合って巣の中で過ごしています。

アナフィラキシーショック

一度ハチに刺されると体内に抗体ができ、再度刺された時にアレルギー反応を起こし命に係わる場合があります（**アナフィラキシーショック**）。過去にハチに刺された経験がある方や、一度に複数カ所刺された方は体調の急変に十分注意してください。また、稀に初めて刺された場合でもアレルギー反応を起こし死に至ることもあります。

万が一、下記のような症状が出た場合はすぐに医師の診察を受けてください。

アナフィラキシーの主な症状

- 全身の^{じんましん}蕁麻疹
- 吐き気や嘔吐
- 呼吸困難
- 全身の倦怠感
- 意識障害
- 血圧の低下 など



マルマのハチ駆除

マルマでは年間約 200 件近くのハチ駆除を行っています。お問い合わせをいただいてから時間を空けることなく迅速に対応いたします。

<駆除の様子>

作業を行う際は、次の写真のようなハチ駆除用の防護服を着用します。表面はハチが止まれないような特殊な加工がしてあるほか、ハチが刺してきた場合にも毒針が体まで到達しない設計になっているため安全に施工を行うことができます。



巣への薬剤噴射



高所の巣の駆除



残った巣の撤去



防護服

ハチの調査・駆除についてご相談ください

食中毒情報

今月は、件数としてはカンピロバクターと寄生虫、患者数としては黄色ブドウ球菌を原因とした食中毒が最も多く発生していました。

腸管出血性大腸菌として報告された食中毒は 3 件とも O157 が原因でした。その中の 1 件は、ローストビーフや生食用牛肉の細切りが原因食でした。保健所はこの生食用牛肉を「ユッケ」としてとらえていますが、販売店はレアステーキと主張しているとのこと。深刻な被害が発生しかねなかったとして、営業停止期間を通常より 2 日間延ばしたと発表されています。加熱不十分な食肉には、O157 を含む腸管出血性大腸菌以外にも、カンピロバクターやサルモネラなど食中毒の危険性が多く潜んでいます。提供する時、自分で調理する時には、食品の中心まで十分に火が通るように加熱調理してください。

全国食中毒発生状況 (8/15~9/14 新聞発表分等)

原因物質	件数	感染者数
カンピロバクター	7	22
寄生虫	7	7
黄色ブドウ球菌	3	41
腸管出血性大腸菌	3	15
不明・その他	5	85

『ひとつ、ふたつ…快適環境を生み出します』

MARUMA MITEC
株式会社 **マルマ** エムテック衛生検査所
メールアドレス: info@maruma-ec.co.jp

本 社 / 〒430-0807 浜松市中区佐藤 2 丁目 5-11
TEL : (053)464-6400 FAX : (053)465-4120
東京支店 / 〒194-0005 東京都町田市南町田 2-15-14
TEL : (042)850-6454 FAX : (042)850-6456
静岡支店 / 〒422-8046 静岡市駿河区中島 960-1
TEL : (054)202-0210 FAX : (054)202-0220

名古屋支店 / 〒496-0027 愛知県津島市津島北新開 234-2
TEL : (0567)69-4080 FAX : (0567)69-4081
大阪支店 / 〒555-0032 大阪府大阪市西淀川区大和田 3-5-6
TEL : (06)6475-6550 FAX : (06)6475-6567